

平成29年度 「課題研究」シラバス

校長		教頭	
----	--	----	--	-------

科目名	単位数	学年	学期	必修・選択	対象学科
課題研究	4	3	全	必修	商業科

1. 目標

商業に関する課題を設定し、その課題の解決を図る学習を通して、専門的な知識と技術の深化、総合化を図るとともに、問題解決の能力や自発的、創造的な学習態度を育てる。

2. 内容

資格取得、調査研究

3. 成績評価

- (1) 授業態度
- (2) 日誌
- (3) 報告書
- (4) プレゼンテーション

上記の内容(1)～(4)を総合的に判断して評価する。

4. 授業の展開と形態

- (1) 生徒が自主的・創造的に取り組むよう促す。
- (2) 授業の進捗は生徒自ら設定した課題・年間学習計画をもとに、同じ課題を設定するもの同士、教えあい、学びあう雰囲気を作り、自主的・積極的に取り組む。
- (3) 教師は個々の進捗状況に応じ適切なアドバイスを行い、一斉授業は行わない。

5. 学習計画

月	配当	課題・目標(大単元)	学習内容・要点
4	5	オリエンテーション 1 学習要項・学習日誌の作成 2 課題研究の意義 3 学習内容 4 進め方 5 学習計画書の作成	①課題の設定と学習計画の立案は生徒自らが行き、問題を解決する学習方法によって計画性、実践力、問題解決能力を身につける。 ②自主的・継続的に学習する姿勢を身につける。 ③各教科・科目での学習内容を総合化し、さらにそれを深化させることを求める。 ①資格取得、調査・研究 ①資格取得、調査・研究について各自課題の設定を行う。 ②年間の学習計画を立てる。 ③学習成果の報告書を作成し、発表会を行う。 年間計画を立てることにより、継続的な学習の取り組みを図る。
5	2 8	6 日誌記入	学習の取り組み状況や進捗状況を確認し、自己評価を行い、毎時間提出する。
6	1 6		
7	1 0	1 学期のまとめ	1 学期の進捗状況を確認し、年間計画と照らし合わせ、2 学期の課題を把握する。
9	1 6	課題の取り組み	1 学期の反省をもとに2 学期の課題に取り組む。
10	1 6	中間報告会	中間報告をとおして自己評価及び相互評価を行う。
11	1 6	調査研究についての改善	評価内容から各自の研究について、発表方法の改善や内容の改善に取り組む。
12	1 4	報告会	報告会を行い、自己評価及び相互評価を行う。
1	1 4	レポート提出	レポートの提出及び年間の課題研究報告書を作成する。
2	5	2 年生への課題研究報告会	代表数名は、2 学年の前にて発表を行う。
	計140		